



第一礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師 通訳；尹笑英姉

牧師 郭永東

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		会衆	
プレイズ	「たたえよ栄光の神」	会衆	
	「とこしえの道」		
聖書朗読	ヘブライ人への手紙 7：11-28	司会	
	(新約聖書 p408)	司会	
祈禱		司会	
賛美	164	会衆	
メッセージ	「永遠に完全な誓い」	牧師	
祈禱			
賛美	166	会衆	
献金			
報告		司会	
頌栄	新生672b	会衆	
祝禱		牧師	

<巻頭言>

「信仰の石」

後々復活することを信じる信仰だけでは、苦しい現実を乗り越えることはできません。私たちが苦しい現実の中で日々復活の力を経験するためには、復活であり、命であるイエス・キリストが私たちの中に生きて働かれることが必要です。ですから、パウロが告白したように、倒れても立ち直り、切望しても再び希望を抱き、人々の目には希望がないように見える危機に遭っても、立ち上がる力を経験しなければなりません。そのためには、私たちが必ずしなければならぬことが一つあります。それは、心の石を取りのけることです。イエス様はラザロを生き返すためには、石を取りのけなさいと命じられました。イエス様は石をお取りのけになりませんでした。なぜなら、ラザロを復活させることは神様にしかできないことですが、石を取りのけることは人にもできることだからです。苦しい日々の中、私たちを生かしてくださる方は神様ですが、石を取りのけることは、私たちがすることです。人々それぞれ自分の前をふさぐ石は違います。皆さんをふさぐ石は何ですか。その石がふさぐ以上「ラザロ、出て来なさい」という主の声を聞くことはできません。皆さんの心を墓のようにする石は何ですか。それが何であれ、早くその石を取りのけなければなりません。ふさがっている石を取りのける時、主はあなたの心に向かって「ラザロ、出て来なさい」と叫ばれます。皆さんの中に、もう一度復活する命の奇跡が起こされるのです。

イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」

ヨハネ 11:25-26



第二礼拝次第

メッセージ：アドリアン・アルセ師

Come and see. Let's praise the Lord



ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利千佳子姉

司会・奏楽：学生会

聖書：コヘレトの言葉 4：1~12

メッセージ：「交わりの中で生きる勇氣」